

AE 減水剤 標準形／遅延形（I種） 【高機能・高保持タイプ】

# ヤマソー 22NEX／22NEXR

ヤマソー22NEX およびヤマソー22NEXR は、従来の AE 減水剤【高機能タイプ】と比較して、スランプ保持性能を大幅に向上させた高保持タイプの AE 減水剤【高機能タイプ】です。

ヤマソー22NEX は JIS A 6204 「コンクリート用化学混和剤」の AE 減水剤標準形（I種）に適合し、ヤマソー22NEXR は AE 減水剤遅延形（I種）に適合する AE 減水剤です。

## 特長

1. 従来の AE 減水剤【高機能タイプ】と比べて、スランプロスを大幅に改善することができます。
2. 運搬時間や荷卸し時間を長時間確保でき、スランプ管理が容易になります。
3. 大幅に凝結時間を遅延させることなくスランプを保持できます。
4. 遅延形のヤマソー22NEXR は酷暑期においても、良好なワーカビリティを確保できます。

## 主成分、物性および使用方法

製品名	区分	主成分	密度の範囲 (g/cm <sup>3</sup> 、20℃)	使用量※1 (C×%)	塩化物イオン (Cl <sup>-</sup> )量※2 (%)	全アルカリ量※2 (%)
ヤマソー22NEX	標準形 I 種	ポリカルボン酸系化合物 とリゲニンスルホン酸塩	1.04 ~ 1.10	1.0 {0.7~1.6}	0.02 【0.00 kg/m <sup>3</sup> 】	0.7 【0.02 kg/m <sup>3</sup> 】
ヤマソー22NEXR	遅延形 I 種		1.04 ~ 1.10	1.0 {0.7~1.6}	0.02 【0.00 kg/m <sup>3</sup> 】	0.7 【0.02 kg/m <sup>3</sup> 】

※1 ヤマソー22NEX およびヤマソー22NEXR の標準使用量、{ } 内は使用量の範囲です。

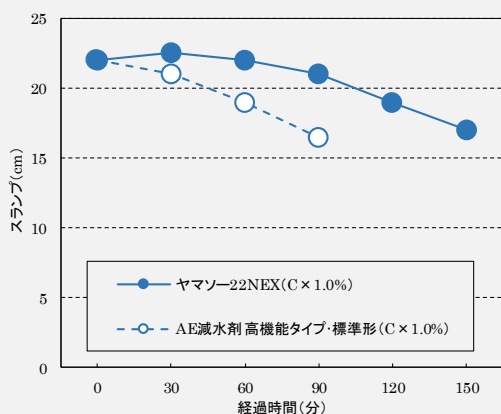
※2 塩化物イオン量および全アルカリ量は分析値例であり、【 】は C=300kg/m<sup>3</sup> の場合に 1m<sup>3</sup> に導入される量です。

・空気量の調整は、弊社の空気量調整剤を別途使用して、所要の空気量を得るようにして下さい。

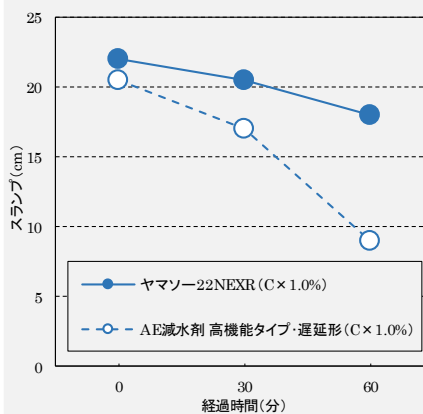
・ヤマソー22NEX およびヤマソー22NEXR は、単位水量の一部となりますので、使用量に応じて練混ぜ水を補正して下さい。

## 試験結果例

試験条件：環境温度20℃、W/C=52.5%、s/a=47.8%、W=178kg/m<sup>3</sup>  
 使用材料：普通ポルトランドセメント(3.1g/cm<sup>3</sup>)  
 山砂(2.60g/cm<sup>3</sup>)、砕砂(2.62g/cm<sup>3</sup>)（混合比 6:4）  
 硬質砂岩砕石(2.66g/cm<sup>3</sup>)



試験条件：環境温度38℃、W/C=52.5%、s/a=47.2%、W=181kg/m<sup>3</sup>  
 使用材料：普通ポルトランドセメント(3.1g/cm<sup>3</sup>)  
 山砂(2.60g/cm<sup>3</sup>)、砕砂(2.62g/cm<sup>3</sup>)（混合比 6:4）  
 硬質砂岩砕石(2.66g/cm<sup>3</sup>)



混和剤	貫入抵抗値に達する時間 (h-m)		
	*	始発	終結
ヤマソー22NEXR	0.5 N/mm <sup>2</sup>	3.5 N/mm <sup>2</sup>	28.0 N/mm <sup>2</sup>
AE減水剤 高機能タイプ・遅延形	3-30	3-50	5-00

\*日本建築学会 暑中コンクリートの施工指針・同解説(2019)  
 38℃環境下で貫入抵抗値が 0.5 N/mm<sup>2</sup> になる時間が3.5時間以上となれば、高温下での打ち重ねに対応できる調合であると判断する。

## JIS A 6204 形式評価試験結果

試験項目	ヤマソー22NEX		ヤマソー22NEXR	
	AE減水剤標準形規定値	試験値	AE減水剤遅延形規定値	試験値
減水率 (%)	10以上	16	10以上	16
ブリーディング量の比(%)	70以下	53	70以下	65
凝結時間の差(分)	始発	-60~+90	+60~+210	+125
	終結	-60~+90	0~+210	+135
圧縮強度比(%)	材齢7日	110以上	110以上	123
	材齢28日	110以上	110以上	117
長さ変化比(%)	120以下	87	120以下	91
凍結融解に対する抵抗性(相対動弾性係数%)	60以上	97	60以上	97

注) 一般財団法人 日本建築総合試験所 形式評価試験結果 (ヤマソー22NEX およびヤマソー22NEXR の使用量 C×1.0%)

## 使用上および取り扱い上の注意

1. コンクリートの性状は、使用材料、配(調)合、温度などの条件により変わる場合がありますので、あらかじめ試し練りによって性状を確認して下さい。
2. 使用量の範囲を超えて使用した場合には、凝結が遅れることがあります。
3. 異物や雨水、他の混和剤などが混入しないように、保管・使用して下さい。
4. 凍結した場合(凍結温度-2℃)には、ゆっくりと温めながら静かにかくはんし、融解して下さい。
5. 皮膚についた場合は、水と石鹼でよく洗い落として下さい。
6. 眼に入った場合は、直ちに清浄な水で十分に洗浄した後、眼科医の手当てを受けて下さい。
7. 万一誤飲した場合には、水で口腔内を洗い、速やかに医師の診断を受けて下さい。  
詳細は、安全データシート(SDS)の内容を参照して下さい。

## 荷 姿

バルク

●ここに記載された事項は、細心の注意を払って行なった弊社の実験データに基づくものですが、実際の現場における結果をすべて確実に保証するものではありません。従って、需要家各位にて十分ご検討のうえ、ご使用下さいますようお願い致します。



山宗化学株式会社  
YAMASO CHEMICAL CO.,LTD.

本 社	〒104-0032	東京都中央区八丁堀2丁目25番5号	☎03(3552)1341
東 京 営 業 部	〒104-0032	東京都中央区八丁堀2丁目25番5号	☎03(3552)1261
大 阪 支 店	〒530-0041	大阪市北区天神橋3丁目3番3号	☎06(6353)6051
福 岡 支 店	〒812-0008	福岡市博多区東光2丁目6番6号	☎092(483)8567
札 幌 支 店	〒006-0001	札幌市手稲区西宮の沢1条2丁目3番45号	☎011(662)5552
広 島 営 業 所	〒733-0005	広島市西区三滝町14番4号	☎082(237)3083
仙 台 営 業 所	〒980-0004	仙台市青葉区宮町3丁目9番27号	☎022(224)0321
北 陸 営 業 所	〒910-0001	福井市大願寺2丁目9番1号 福井開発ビル403	☎0776(28)2566
平 塚 事 務 所	〒254-0016	平塚市東八幡3丁目6番22号	☎0463(23)5536
静 岡 出 張 所	〒422-8032	静岡市駿河区有東2丁目5番21号 テレピア静岡101	☎054(202)5111
高 松 出 張 所	〒760-0075	高松市楠上町1丁目5番15号 リビエール楠上103	☎087(863)7565